

令和 05 年分所得税青色申告決算書 (一般用)

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所	八王子市高尾1-2-3	フリガナ氏名	効カ 伊吹 田中 一郎	依頼事務所所在地	
事業所所在地	杉並区杉並1-2-3 杉並マンション301	電話番号	(自宅) 046-123-4567 (事業所) 03-1234-5678	氏名(名称)	
業種名	ソフトウェア業	屋号	田中システム	電話番号	

令和 6 年 3 月 5 日

損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日 至 1 2 月 3 1 日)

整理番号	1	2	3	4	5	6	7	8
------	---	---	---	---	---	---	---	---

提出用

(令和五年分以降降用)

科 目		金 額 (円)	科 目		金 額 (円)	科 目		金 額 (円)
売上原価	売上(収入)金額 (雑収入を含む) ①	7 0 0 3 5 0 0	経費	消耗品費 ⑰	1 0 9 4 5 0 6	各種引当金・準備金等	貸倒引当金 ⑳	
	期首商品(製品) 棚卸高 ②			減価償却費 ⑱	2 8 7 5 0 0			
	仕入金額(製品製造原価) ③			福利厚生費 ㉀				
	小計(②+③) ④			給料賃金 ㉁	3 0 0 0 0 0		計 ⑳	
	期末商品(製品) 棚卸高 ⑤			外注工賃 ㉂	5 2 5 0 0 0		専従者給与 ㉑	
	差引原価(④-⑤) ⑥			利子割引料 ㉃			貸倒引当金 ㉒	
	差引金額(①-⑥) ⑦	7 0 0 3 5 0 0		地代家賃 ㉄	8 1 9 0 0 0		計 ㉓	
経費	租税公課 ⑧	2 1 5 0 0	貸倒金 ㉅		青色申告特別控除前の所得金額 (⑬+⑳-㉔) ㉕	2 7 9 6 4 8 4		
	荷造運賃 ⑨	1 8 9 6 0			青色申告特別控除額 ㉖	5 5 0 0 0 0		
	水道光熱費 ⑩	2 5 9 0 6 3			所得金額 (㉕-㉖) ㉗	2 2 4 6 4 8 4		
	旅費交通費 ⑪	5 4 0 9 0 0			●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。			
	通信費 ⑫	2 1 0 9 8 7			●下の欄には、書かないでください。			
	広告宣伝費 ⑬		雑費 ㉆		①		⑤	
	接待交際費 ⑭	1 2 9 6 0 0	計 ㉇	4 2 0 7 0 1 6	②		⑥	
	損害保険料 ⑮		差引金額 ㉈	2 7 9 6 4 8 4	③		⑦	
	修繕費 ⑯				④		⑧	
					⑨		⑨	

⑩		⑩	
⑪		⑪	
⑫		⑫	
⑬		⑬	

提出用

(令和五年分以降用)

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額	仕入金額
1	569,000	
2	468,000	
3	721,000	
4	824,500	
5	623,700	
6	498,000	
7	590,200	
8	521,000	
9	681,200	
10	590,300	
11	519,000	
12	397,600	
家事消費等		
雑収入		
計	7 0 0 3 5 0 0	
うち軽減税率対象		

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

	金額
個別評価による本年分繰入額 (個別評価による貸倒引当金に関する明細書の⑥欄の金額を書いてください。)	①
一括評価に年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	②
本年分繰入限度額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	③
本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額 (①+④)	⑤

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞与	合計	
吉田 栄作	21歳	2月	300,000		300,000	15,000
その他(人分)						
計		延べ従事月数 2	300,000		300,000	1 5 0 0 0

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
		歳	月				
計			延べ従事月数				

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
杉並区杉並4-5-6 有限会社杉並不動産	事務所	819,000	819,000

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

	金額
本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥ (赤字のときは0)
青色申告特別控除前の所得金額(1ページの「損益計算書」の④欄の金額を書いてください。)	⑦ 2,796,484
65万円又は55万円 の青色申告特別控除を受ける場合	⑧ 65万円又は55万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
上記以外の場合	⑧ 10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
	⑨ 青色申告特別控除額 (「65万円又は55万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)
	⑨ 青色申告特別控除額 (「10万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)

○売上(収入)金額の明細 ※登録番号を記載する場合には、先頭に「T」を付けた上で13桁の数字を記入してください。

売上先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	売上(収入)金額
株式会社東京システム	東京都中央区中央1-2-3	T1234567890991	3,801,000 ^円
横浜ソフト有限会社	横浜市中区中華町123	T1234567890992	2,835,000
鈴木商会	東京都八王子市栄町1-2-3	T1234567890993	367,500
上記以外の売上先の計(雑収入を含む)			
計			7,003,500

○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	仕入金額
			^円
上記以外の仕入先の計			
計			

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等(繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	①取得価額(償却保証額)	②償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	④償却率又は改定償却率	⑤本年中の償却期間	⑥本年分の普通償却費(②×④×⑤)	⑦割増(特別)償却費	⑧本年分の償却費合計(⑥+⑦)	⑨事業専用割合	⑩本年分の必要経費算入額(⑧×⑨)	⑪未償却残高(期末残高)	摘要
自動車	1台	4・1	1,500,000 ^円	1,500,000 ^円	定額	4年	0.250	12/12	375,000 ^円		375,000 ^円	50%	187,500 ^円	750,000 ^円	
パソコン	1台	4・1	400,000	400,000	定額	4	0.250	12/12	100,000		100,000	100	100,000	200,000	
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
		・	()					12/12							
計									475,000		475,000		287,500	950,000	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にはのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	^円	^円	^円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収額
	^円	^円	^円

(令和五年分以降用)

貸借対照表 (資産負債調)

製造原価の計算

(令和 5 年 12 月 31 日現在)

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

（令和五年分以降用）
 ● 65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	1 月 1 日 (期首)	12 月 31 日 (期末)	科 目	1 月 1 日 (期首)	12 月 31 日 (期末)
現 金	292,300 円	372,772 円	支 払 手 形		
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
そ の 他 の 預 金	980,000	133,000	未 払 金	238,000	246,000
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金	1,172,000	134,800	預 り 金		
有 価 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建 物 附 属 設 備					
機 械 装 置					
車 両 運 搬 具	1,125,000	750,000	貸 倒 引 当 金		
工 具 器 具 備 品	300,000	200,000			
土 地					
事 業 主 貸		5,314,212	事 業 主 借		231,000
			元 入 金	3,631,300	3,631,300
			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		2,796,484
合 計	3,869,300	6,904,784	合 計	3,869,300	6,904,784

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

科 目	金 額
原 材 料 費	
期首原材料棚卸高 ①	
原 材 料 仕 入 高 ②	
小 計 (①+②) ③	
期 末 原 材 料 棚 卸 高 ④	
差 引 原 材 料 費 (③-④) ⑤	
労 務 費 ⑥	
そ の 他 の 製 造 経 費	
外 注 工 賃 ⑦	
電 力 費 ⑧	
水 道 光 熱 費 ⑨	
修 繕 費 ⑩	
減 価 償 却 費 ⑪	
雑 費 ⑳	
計 ㉑	
総 製 造 費 (⑤+⑥+㉑) ㉒	
期 首 半 製 品 ・ 仕 掛 品 棚 卸 高 ㉓	
小 計 (㉒+㉓) ㉔	
期 末 半 製 品 ・ 仕 掛 品 棚 卸 高 ㉕	
製 品 製 造 原 価 (㉔-㉕) ㉖	

(注) ㉖欄の金額は、1ページの「損益計算書」の㉓欄に移記してください。

令和 05 年分所得税青色申告決算書 (一般用)

住所	八王子市高尾1-2-3	フリガナ氏名	カカ 伊吹 田中 一郎	依頼税理士等	事務所所在地
事業所所在地	杉並区杉並1-2-3 杉並マンション301	電話番号	(自宅) 046-123-4567 (事業所) 03-1234-5678	氏名(名称)	
業種名	ソフトウェア業	屋号	田中システム	電話番号	

令和 6年 3月 5日

損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日 至 12 月 31 日)

整理番号 1 2 3 4 5 6 7 8

控 用 提出用 を使 って くだ さい。		科 目	金 額 (円)		科 目	金 額 (円)		科 目	金 額 (円)	
	売 上 原 価	①	売上(収入)金額 (雑収入を含む)	7 0 0 3 5 0 0	経	消耗品費 ⑰	1 0 9 4 5 0 6	各 種 引 当 金 ・ 準 備 金 等	貸倒引当金 ⑳	
			期首商品(製品)棚卸高 ㉑			減価償却費 ⑱	2 8 7 5 0 0		⑳	
			仕入金額(製品製造原価) ㉒			福利厚生費 ㉒			㉑	
			小計(㉑+㉒) ㉓			給料賃金 ㉓	3 0 0 0 0 0		計 ㉒	
			期末商品(製品)棚卸高 ㉔			外注工賃 ㉔	5 2 5 0 0 0		専従者給与 ㉓	
			差引原価(㉑-㉔) ㉕			利子割引料 ㉕			貸倒引当金 ㉔	
	経 費	⑦	差引金額 (①-⑥)	7 0 0 3 5 0 0	費	地代家賃 ㉖	8 1 9 0 0 0	所 得 金 額 (㉓-㉔)	計 ㉓	
			租税公課 ㉖	2 1 5 0 0		貸倒金 ㉖			青色申告特別控除前の所得金額 (㉓+㉔-㉕)	2 7 9 6 4 8 4
			荷造運賃 ㉗	1 8 9 6 0					青色申告特別控除額 ㉕	5 5 0 0 0 0
			水道光熱費 ㉘	2 5 9 0 6 3					所得金額 (㉓-㉔)	2 2 4 6 4 8 4
			旅費交通費 ㉙	5 4 0 9 0 0		雑費 ㉗			●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。	
			通信費 ㉚	2 1 0 9 8 7		計 ㉗	4 2 0 7 0 1 6			
			広告宣伝費 ㉛			差引金額 (⑦-⑫)	2 7 9 6 4 8 4			
			接待交際費 ㉜	1 2 9 6 0 0						
			損害保険料 ㉝							
修繕費 ㉞										

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額	仕入金額
1	569,000	
2	468,000	
3	721,000	
4	824,500	
5	623,700	
6	498,000	
7	590,200	
8	521,000	
9	681,200	
10	590,300	
11	519,000	
12	397,600	
家事消費等		
雑収入		
計	7,003,500	
うち軽減税率対象		

○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞与	合計	
吉田 栄作	21歳	2月	300,000		300,000	15,000
その他(人分)						
計		2	300,000		300,000	15,000

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
		歳	月				
計							

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
杉並区杉並4-5-6 有限会社杉並不動産	事務所	819,000	819,000

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

	金額
個別評価による本年分繰入額 (個別評価による貸倒引当金に関する明細書の⑤欄の金額を書いてください。)	①
一括評価による本年分繰入額	②
本年分繰入限度額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	③
本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額 (①+④)	⑤

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

	金額
本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥ (赤字のときは0)
青色申告特別控除前の所得金額(1ページの「損益計算書」の⑧欄の金額を書いてください。)	⑦ 2,796,484
65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける場合	⑧ 65万円又は55万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
青色申告特別控除額	⑨ 550,000
上記以外の場合	⑧ 10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
青色申告特別控除額	⑨ 「10万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

○売上(収入)金額の明細 ※登録番号を記載する場合には、先頭に「T」を付けた上で13桁の数字を記入してください。

売上先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	売上(収入)金額
株式会社東京システム	東京都中央区中央1-2-3	T1234567890991	3,801,000 ^円
横浜ソフト有限会社	横浜市中区中華町123	T1234567890992	2,835,000
鈴木商会	東京都八王子市栄町1-2-3	T1234567890993	367,500
上記以外の売上先の計(雑収入を含む)			
計			7,003,500

整理番号 1 2 3 4 5 6 7 8

◎本年における特殊事情

○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	仕入金額
			^円
上記以外の仕入先の計			
計			

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等(繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	①取得価額(償却保証額)	②償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	④償却率又は改定償却率	⑤本年中の償却期間	⑥本年分の普通償却費(②×④×⑤)	⑦割増(特別)償却費	⑧本年分の償却費合計(⑥+⑦)	⑨事業専用割合	⑩本年分の必要経費算入額(⑧×⑨)	⑪未償却残高(期末残高)	摘要
自動車	1台	年 月 4・1	(1,500,000 ^円)	1,500,000 ^円	定額	4年	0.250	$\frac{12}{12}$	375,000 ^円	^円	375,000 ^円	50%	187,500 ^円	750,000 ^円	
パソコン	1台	4・1	(400,000)	400,000	定額	4	0.250	$\frac{12}{12}$	100,000		100,000	100	100,000	200,000	
		・	()					$\frac{12}{12}$							
		・	()					$\frac{12}{12}$							
		・	()					$\frac{12}{12}$							
		・	()					$\frac{12}{12}$							
計									475,000		475,000		287,500	950,000	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にはのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	^円	^円	^円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収額
	^円	^円	^円

○この用紙は控用です。申告には必ず提出用を使ってください。

貸借対照表 (資産負債調)

(令和 5年 12月 31日現在)

製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

控 用

◎ 65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	1月 1日 (期首)	12月 31日 (期末)	科 目	1月 1日 (期首)	12月 31日 (期末)
現 金	292,300 ^円	372,772 ^円	支 払 手 形		
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
そ の 他 の 預 金	980,000	133,000	未 払 金	238,000	246,000
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金	1,172,000	134,800	預 り 金		
有 価 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建 物 附 属 設 備					
機 械 装 置					
車 両 運 搬 具	1,125,000	750,000	貸 倒 引 当 金		
工 具 器 具 備 品	300,000	200,000			
土 地					
事 業 主 貸		5,314,212	事 業 主 借		231,000
			元 入 金	3,631,300	3,631,300
			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		2,796,484
合 計	3,869,300	6,904,784	合 計	3,869,300	6,904,784

科 目		金 額
原 材 料 費	期首原材料棚卸高	①
	原材料仕入高	②
	小 計 (①+②)	③
	期末原材料棚卸高	④
	差引原材料費 (③-④)	⑤
	労 務 費	⑥
そ の 他 の 製 造 経 費	外 注 工 賃	⑦
	電 力 費	⑧
	水 道 光 熱 費	⑨
	修 繕 費	⑩
	減 価 償 却 費	⑪
		⑫
		⑬
		⑭
		⑮
		⑯
		⑰
	⑱	
	⑲	
雑 費	⑳	
計	㉑	
総 製 造 費 (⑤+⑥+㉑)	㉒	
期首半製品・仕掛品棚卸高	㉓	
小 計 (㉒+㉓)	㉔	
期末半製品・仕掛品棚卸高	㉕	
製 品 製 造 原 価 (㉔-㉕)	㉖	

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

(注) ㉖欄の金額は、1ページの「損益計算書」の③欄に移記してください。